

## 多様なパートナーと連携した商店街の魅力づくりについて

商店街は、身近な買い物の場であるだけでなく、地域のにぎわいの創出や、安全・安心、歴史文化の継承などに取り組むことで、地域コミュニティの核としての役割を担っています。

商店街が、様々な事業者（パートナー）と連携し、消費者や地域住民のニーズに応える、新たな魅力づくりの取組が行われています。

特に、公民連携事業の提案を募集する仕組みである「共創フロント」や、IoT等を活用した交流・連携等を包括的に進めていくプラットフォームである「I・TOP 横浜」を活用し、商店街・事業者・横浜市が連携して実施した取組についてご報告します。

### 1 消費者が商店街へ期待する役割について

平成30年度実施の消費者購買行動意識調査によると、消費者は商店街に対し、「身近な買い物の場」に加え、「訪れて楽しめる場」、「暮らしやすい街づくりを進める一員」、「地域のにぎわいづくりの中心」など、地域コミュニティの核としての役割を期待しています。

●これからの商店街に期待する役割

内容	回答比率
身近な買い物の場	57.8%
訪れて楽しめる場	36.2%
暮らしやすい街づくりを進める一員	30.3%
イベントや行事など地域のにぎわいづくりの中心	27.0%

(平成30年度消費者購買行動意識調査 n=5,143)

### 2 これまでの取組

#### (1) AI（人工知能）搭載コミュニケーションロボットを活用した取組

(連携先：富士ソフト株式会社、実施時期：平成30年1月～3月)

コミュニケーションロボット「PALRO（パルロ）」を活用し、高齢化が進む左近山団地（旭区）の商店街内のスペースで、「振り込め詐欺撲滅講座」や「健康維持につながるレクリエーション会」を開催することで、商店街のにぎわいづくりに繋がる取組を実施しました。



<当日の様子>

#### (2) 商店街の回遊性向上のためのアプリ開発

(連携先：岩崎学園情報科学専門学校、  
実施時期：平成29年12月～平成30年2月)

中区制90周年事業「演劇クエスト」（冊子に書かれた選択肢を手掛かりに商店街や区内の名所を巡る参加型ロールプレイングゲーム）の開催にあわせ、イベントの参加者を対象にクーポンを取得できるアプリを開発し、回遊性向上と商店街へ立ち寄る機会を創出しました。



<ゲーム用冊子と専用アプリ>

#### (3) 明治150年をテーマにITを活用した商店街の魅力発信

(連携先：凸版印刷株式会社、実施時期：平成30年10月～)

馬車道商店街（中区）の文明開化にまつわる散策記事を観光アプリへ掲載するとともに、現在の映像から明治の風景へ移り変わる動画を作成し、歴史散策ガイドを見て、実際に現地へ訪れることで視聴可能にするなど、明治150年をテーマとした商店街の魅力発信の取組を行っています。



<現地の様子（吉田橋）>

(QRコードから動画が視聴可能)

### 3 今年度の取組

#### (1) 商店街イベントを効果的に発信するポータルサイトの開設（予定）

(連携先：岩崎学園情報科学専門学校、  
実施時期：令和元年11月頃～（予定）)

IT専門学校と連携し、市内各商店街のイベント情報を集約して、効果的にPRする「商店街イベントポータルサイト（ウェブサイト）」の立ち上げを進めます。

《主な機能》

- ・開催日や開催場所、イベント分類等からの商店街イベント検索
- ・開催場所の地図表示
- ・イベント内容の詳細表示（説明文、写真等）、各商店会のホームページへのリンク



<ポータルサイト画面イメージ>

#### (2) 商店街のホームページリニューアル支援

(連携先：岩崎学園情報科学専門学校、実施時期：令和元年9月～令和2年3月頃)

各商店街が保有するホームページについて、より効果的な情報発信につながるよう、IT専門学校の学生が各商店街と連携し、ホームページのリニューアルを行います。

《ホームページのリニューアルの例》

- ・スマートフォンによる閲覧への対応
- ・SNS（ツイッター、フェイスブック等）との連動
- ・検索サイトにおけるアクセス数増加のための工夫

#### 【参考】水道局との連携による商店街のミスト装置設置支援について

商店街には多くの来街者が通行することを踏まえ、夏の暑さ対策の一環として、今年度から経済局と水道局が連携し、商店街が設置するミスト装置への支援を実施しています。

《経済局と水道局の役割分担》

- 経済局：商店街との対応窓口、ミスト装置及びその取付工事の補助
- 水道局：給水装置工事の補助、ミスト装置で使用した水道料金の減免